

令和 7 年度 第 2 回 北部公民館運営審議会
議事録

日	時	令和 7 年 6 月 2 4 日 (火)
		午後 1 時 2 7 分～ 3 時 1 6 分
会	場	船橋市北部公民館 2 階
		第 2 集会室

午後 1 時 2 7 分開会

開会

○事務局（二和公民館長）

それでは、まだ定刻より早いのですが、委員の皆様全員おそろいになりましたので、これより令和 7 年度第 2 回北部公民館運営審議会を始めさせていただきます。

開催に先立ちまして、事務連絡がございます。

本日の会議につきまして、朝隈委員長及び海老原委員から、ご都合により欠席される旨ご連絡をいただきました。委員長不在の場合は、船橋市公民館条例施行規則第 14 条第 3 項の規定により、副委員長がその職務を代理することになっておりますので、本日の議長は金子副委員長にお願いすることとなります。金子副委員長、本日はよろしくお願いいたします。

また、前回司会を務めました北部公民館の館長補佐が休暇をいただいておりますことから、本日の会議は、私、二和公民館長の小倉が代理で司会を務めさせていただくことでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございます。それでは、着座にて引き続き進行させていただきます。

次に、配付資料の確認をお願いいたします。事前にお送りいたしました北部公民館運営審議会資料（事業報告・事業計画）、それと、社会教育関係団体登録申請一覧、ピンク色の新規団体登録申請の一覧及び登録申請書の写し等、2 団体分でございます。こちらは会議が終わりましたら回収させていただきます。最後に館報になります。全部でお送りしたのが 6 館分になりますが、本日追加でピンク色の B4 のものが机の上に乗っているかと思いますが、八木が谷公民館の新しくできたばかりの館報でございます。そのほか、本日机の上に置かせていただきました社会教育関係団体の登録申請一覧、それと北部公民館運営審議会名簿、座席表、当審議会の会議の日程表、最後に「家庭教育セミナーのまとめ（令和 6 年度版）」でございます。持参をお願いしました資料、また、お手元の資料に不足がございましたら挙手にてお知らせください。よろしいでしょうか。

なお、会議録作成のため、株式会社トークアトラスのスタッフが同席いたします。

では、ここで副委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

○金子副委員長

皆さん、こんにちは。朝隈委員長が不在ということで、今日は私が代理を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

ありがとうございました。

続きまして、北部公民館長より挨拶を申し上げます。

○北部公民館長

皆様、こんにちは。お忙しい中、またお暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。北部公民館長の片岡でございます。

4月の着任から3か月がもう終わろうとしておりまして、時間の経過を早く感じております。関係団体や地域の皆様には大分顔を覚えていただきまして、お声をかけていただけるようになってまいりましたが、引き続き利用者の皆様との交流を大切にして、各館長とともに地域に根差した公民館を目指してまいりますので、各公民館の事業等について委員の皆様の知見を賜りますよう、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

北部地区の公民館について前回の会議でお知らせしましたが、松が丘公民館が外壁及び屋上防水改修工事により7月から来年の3月まで駐車場の利用に制限が発生します。後ほど松が丘公民館長からご説明いたします。その他、三咲公民館の空調の修繕のため、2週間程度の休館が予定されているとお伝えしてございますが、できるだけ休館とならないよう事業者と調整しておるところですので、今回の審議会には詳細のご報告ができると思っております。

また、さきの市長選挙に続きまして、本日決まりましたが、7月20日に予定する参議院選挙で、北部、三咲、二和、小室の各公民館が使用不可となりますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本日は、前回事業計画をご審議いただきました4月1日から6月23日までの事業報告と今回の本会議の前日となる9月15日までの事業計画とともに、新規、更新等の社会教育関係団体登録申請についてもご審議いただきます。

簡単ですが、私からのご挨拶とさせていただきます。何とぞよろしくお願いいたします。

○事務局（二和公民館長）

次に、本日の会議の成立の有無についてご報告いたします。

本日は朝隈委員長、海老原委員から欠席のご連絡をいただいています。結果、本日の審議会は委員10名中8名の出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、半数以上の出席がございますので、この会議は成立いたします。

次に、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。議事録の作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。議事録についても、後日、船橋市のホームページで公開となります。

本日の議事（3）につきましては、船橋市情報公開条例第7条第1項第2号に基づく不開示情報である個人に関する情報を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。よって、議事（3）の資料につきましては、会議後、回収させていただきます。

また、この会議の開催について市のホームページで事前に公表し、傍聴人の定員を5名といたしました。本日、傍聴人はいらっしゃいませんでした。

以上です。

○金子副委員長

それでは、ただいまより令和7年度第2回北部公民館運営審議会を開催いたします。

では、議事に進みたいと思います。本日の議事はお手元にある資料のとおりです。

まず、議事（１）「事業報告（令和7年4月1日～6月23日）」についてですが、事業報告については事業内容を事業計画のときに既に説明しているため、結果について報告を要する事項に絞るようお願いをいたします。

議事（１） 事業報告（4月1日～6月23日）

では、議事（１）「事業報告（4月1日～6月23日）」について、北部公民館より順次ご説明をお願いいたします。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、北部公民館さんから、よろしくお願いいたします。

○北部公民館長

よろしくお願いいたします。

北部公民館の令和7年4月1日から6月23日までの事業報告につきまして、要点を絞ってご説明させていただきます。

まず、青少年対象の事業としまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。5月10日の土曜日に開催しまして、事前に豊富小学校にて児童数分のチラシを配布したところですが、参加者数が2名と少ない状況でした。参加してくれた児童は、アンデルセン公園の自然観察を一緒に楽しんでおり、目的とする児童同士の交流の一助ともなったと思います。次回は8月に実施いたしますが、配布先の増加を図る等、募集の方法を再考していきたいと考えております。

次に、「とよとみスタディースペース」です。6月の参加者数が空欄ですが、昨日までの参加者数は2名でございます。表の下に「評価」とございますが、こちらは通年で実施している事業となりまして、評価は年度末にまとめてご報告したいと考えております。お手数ですが削除願います。

次に、ページを1枚おめくりいただきまして、成人対象の事業でございます。「菊づくり講習会」の6月15日の参加者数は9名でございました。男性5名、女性4名となっております。

次に、隣のページの高齢者対象の事業でございます。「豊富寿大学」の6月19日の参加者数は25名で、男性4名、女性21名でございます。5月は、開講式に続き、市の防災計画や豊富地区の防災計画について、所管の危機管理課がハザードマップに基づいて災害危険箇所等のご説明をしまして、皆さん興味を持って聞いておりました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の6月2日の参加者数は31名で、男性5名、女性26名でございます。

次に、複数対象の事業でございます。次ページをお開きください。最後の「卓球開放」ですが、6月14日の参加者数は11名で、男性6名、女性5名でございます。

簡単ではございますが、北部公民館からは以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の4月1日から6月23日までの主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。4月はスポーツ推進委員の指導による軽スポーツ大会、そして、終了後にはキッズ料理研究家の指導でおにぎりや鶏の照り焼きをつくりました。6月はレクリエーション協会の指導による忍者体験と関東電気保安協会による備長炭の電池づくりを行いました。なお、6月14日開催分の参加者数は、男4名、女4名、計8名となりましたので、ご記入のほどお願いいたします。

次の「はじめてのアイシングクッキー」は、母の日に向けての開催としました。

次に、成人対象になります。「三咲小学校 PTA 家庭教育セミナー」では、第1回目として、講師の指導によるふなっしーの飾り巻き寿司をつくりました。

次のページに移りまして、二和の恒例事業となりました「足裏リフレクソロジー講座」を記載のとおり実施しました。

次の「ふたわベトナム教室」では、ベトナム文化を学ぶ座学と生春巻きの調理実習、全2回の内容で行いました。

次に、高齢者対象の「二和寿大学」を記載のとおり実施しました。なお、2回目、6月19日開催分の参加者数ですが、男10名、女59名、計69名となりましたので、ご記入のほどお願いいたします。

次のページに移りまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の月曜コースと火曜コースを記載のとおり実施しました。なお、火曜コース6月17日開催分の参加者数は、男11名、女54名、計65名となりましたので、ご記入のほどお願いいたします。

次に、「二和地区社会福祉活動支援事業」のミニデイですが、6月16日開催分の参加者数になります。男2名、女41名、計43名となりましたので、併せましてご記入のほどお願いいたします。

次のページに移りまして、複数対象です。「巡回児童ホーム事業」、「子育て支援事業 にご広場」、「二和名画座」を記載のとおり実施しました。

なお、巡回児童ホームの「ぽかぽか広場」の2回目、6月11日開催分の参加者数は男7名、女19名、計26名。また、小学生の「わくわくタイム」の2回目、6月11日開催分の参加者

数は男 23 名、女 46 名、計 69 名。続きまして、「子育て支援事業 にこにこ広場」の 3 回目、6 月 20 日開催分の参加者数は男 9 名、女 14 名、組数で計 9 組。次に、「二和名画座」の 2 回目、6 月 18 日開催分の参加者数は男 42 名、女 144 名、計 186 名となりましたので、ご記入のほどお願いいたします。

次のページに移りまして、「二和たのしい歌のつどい」を記載のとおり実施いたしました。

次に、「社会教育関係団体研修会」です。今年度は登録の年となることから、登録に要する書類の書き方についての説明と、社会教育関係団体として望ましい在り方についての研修会を行いました。

最後に、「サークル活動支援事業」です。こちらは、前回の審議会資料の事業計画には記載がございましたが、年間スケジュールを踏まえた調整により、6 月 1 日から 22 日と 7 月 15 日から 7 月 31 日の 2 回に分けて実施することにいたしました。なお、6 月分の見学及び体験の参加者数は現在集計中です。

二和公民館からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございました。

続いて、海老が作公民館さん。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の 4 月 1 日から 6 月 23 日までの事業の報告について、主だったものをご報告いたします。

青少年事業でございます。「ふなばしハッピーサタデー事業」、6 月 21 日分でございますが、こちらの参加者数のご記入をお願いいたします。全体で 28 名、お子様 24 名の参加、その他保護者 4 名ということでございます。

次に、成人事業でございます。「健康体操セミナー」の一番下、6 月 16 日について参加者数のご記入をお願いいたします。全体で 11 名、男 0、女 11 名でございます。「健康体操セミナー」については、地域の大穴スポーツクラブの会員さんと公民館で募集した参加者が、一緒に同じ事業に参加する事業でございます。ほかではあまり見られない事業の形態を持っています。今回も多く参加者が地域の方たちとの交流を深めたというふうに考えております。

次に、ページが変わりまして、報告の 2 ページ目でございます。「市民企画『学びの糸口～心楽暮（こらぼ）』」でございます。こちらは地域住民による実行委員が企画から運営まで公民館と協働という形をとって行っている事業でございます。今回もキャンセル待ちが出るなど、とても人気のある事業となっております。

次に、高齢者事業でございます。「海老が作寿大学」の 6 月 19 日分の参加人数についてご記入をお願いいたします。全体で 42 名、男 4 名、女 38 名の参加でございました。19 日は国際交流講座として行いましたが、内容といたしましては、ミャンマー連邦共和国ということで行いました。講師は市内に住んでいらっしゃいます講師でございまして、ミャンマーから

ご結婚を機に日本に来られたという方でございます。様々な政治的なこともあって苦勞されているというお話もあり、参加者はとても興味を持って聞いておられました。

次のページに参りまして、「社会教育関係団体研修会」でございます。今年は登録の年ということで、サークルの登録の記入の仕方、また、望ましい社会教育関係団体の在り方等、先ほどの二和と同じですが、ご説明をして終わりにになりました。また、今後サークルの応援活動ということでサークル見学会等も行いますので、その募集についてもご説明を申し上げ、応募をいただきました。

3 ページ目、「ファミリー卓球」でございます。6 月 15 日の参加者数です。全体で 31 名、男が 17 名、女が 14 名参加しております。

また、報告 4 ページ、2 段目の「社会教育関係団体研修会」については、先ほどお話ししたとおりでございます。

「巡回児童ホーム事業 小学生わくわくタイム」の参加者数については、まだ三咲児童ホームのほうから報告をいただいていないので、次回ご報告さしあげるようにいたします。申し訳ございません。

以上でございます。

○金子副委員長

それでは、続きまして小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の 4 月 1 日から 6 月 23 日までの主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。5 月は、毎年恒例のアンデルセン公園まで歩いていくハッピーウォークを実施いたしました。やむ予報だった雨がやまず出発時間を少し遅らせ、小雨の中、出発しました。アンデルセン公園到着前に雨はやんだものの遊具が濡れていたため、安全を考慮し、アスレチックでは遊ばないようにしました。雨は残念でしたが、今年も全員 5.6 キロの道のりをしっかり歩き通すことができ、けがもなく無事に戻ってこられました。今年で 13 回目を迎え、毎年参加して、ついに 6 年生という小学生もいて、人気の高さを感じます。

6 月は KU-MA の会員を講師に迎え、宇宙の教室でかさ袋ロケット制作を実施しました。参加者数は計 28 名、男性 13 名、女性 15 名となりましたので、ご記入をお願いします。どうしたらロケットがまっすぐ遠くに飛ぶのかを考えながら、先端におもしろをつけたり、尾翼の形を変えたり、子供たちがそれぞれ工夫してかさ袋ロケットを作製しました。最後に 1 人ずつ皆の前で出来上がったロケットを飛ばし、大いに盛り上がり、楽しみながら学べるよい機会となりました。

次に、成人対象の「古典文学講座」です。源氏物語について学ぶ講座で、人気が高く、受講生も音読をしながら熱心に取り組んでいました。アンケート結果は、参加者ほぼ全員が「よかった」、「大変よかった」と回答があり、満足度が高い講座でした。

次の「日本刀のお話」ですが、参加者数は21名、男性19名、女性2名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いします。当初の定員は20名でしたが、申し込みが多く、30名まで申し込みを受け付けました。日本刀の歴史や変遷について学習し、実物を手に取り鑑賞することで、日本刀の魅力についても学ぶことができる内容となっておりました。また、講師が日本刀の手入れを実演したこともあり、参加者からも手入れについて質問する光景が受講中や受講終了後にも見受けられました。ほかの事業と比べて男性の参加者が非常に多かったことは、一定の成果であったと考えております。

報告2ページ目に移りまして、「朗読音楽劇場」をご覧の日程で実施しました。企画当初は参加者がどれだけ集まるか不安もありましたが、募集開始から数時間で予定席数はいっぱいになり、やむなくお断りをする状況になりました。今回の朗読劇は、個々に活躍するプロの朗読家4名とシンセサイザー奏者1名が、今回のためだけにユニットを結成して出演し、宮沢賢治の名作「銀河鉄道の夜」をシーン映像と音楽を交えて朗読しました。出演者の方々の感情のこもった朗読力、そしてシンセサイザーの効果音と映像効果も相まって、宮沢賢治の世界観を存分に味わいました。終演後のアンケートでは、「すばらしい朗読劇で感動した」、「幻想的でよかった」と絶賛する声や次の開催を望む声が多く集まり、好評を博しました。

次に、高齢者対象事業の「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」ですが、6月20日開催分の参加者数は30名、男性2名、女性28名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いします。

3ページに移りまして、「料理サロン」は参加者数13名、男性3名、女性10名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いします。野菜をたくさん使った栄養たっぷりの料理を、男性も女性も和やかに楽しく学んでいました。

次に、複数対象事業の「おもちゃの病院」です。6月15日開催分の利用者数は計6名、男性1名、女性5名、依頼件数は9件となりましたので、お手数ですがご記入をお願いします。

次に、「社会教育関係団体研修会」です。小室公民館の社会教育関係団体24団体中、21団体、24名が参加しました。社会教育関係団体の在り方をはじめ、サークル見学・体験会や文化祭への参加についての説明をすることができました。

小室公民館からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございました。

続いて、八木が谷公民館さん。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の令和7年4月1日から6月23日までの事業報告について、ご説明させていただきます。

最初に、青少年対象の「空き部屋開放事業」でございますが、八木が谷公民館では学習する場としまして、「子供の自習スペース提供事業」という事業を行っております。こちらは図書

コーナーで行っておりまして、まずこちらで学習を行ってもらっているものでございます。こちらの図書コーナーが満席のときに空き部屋開放事業として、部屋で学習を行ってもらうものでございます。今までのところ図書コーナーでのみ対応できておりますので、参加者数は0名となっております。人数のほうを0名として記載をお願いいたします。なお、図書コーナーでの人数としましては、合計82名の方が使用しております。

続きまして、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。人数の記載をお願いします。6月14日の事業でございますが、男3名、女2名、合計5名でございます。ボッチャは当日キャンセルもあり少人数でありましたが、各チーム内で和気あいあいと協力し、有意義な試合となっております。また、参加者からは「来年もうまくなって参加したい」という意欲のある声も出ておりました。

続きまして、成人対象事業の「デジタルデバイド対策事業 今からはじめる！スマートフォン体験講座（入門編）」でございます。こちらの人数の記載をお願いします。男6名、女8名、合計14名でございます。実施内容としましては、音声入力の仕方やマップの使い方、写真の撮り方など、スマホの基本的な使い方や日常よく使う機能の説明があり、実生活に役立つ内容でありました。電話の使い方では隣同士で電話をかけ合うなど実践で学ぶことができ、参加者からも「分かりやすかった」との声を多くいただきました。

続きまして、報告2ページ、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。6月4日の事業につきましては、講師の都合により10月15日に延期となっておりますので、募集については、時期を改めて行うことになっております。

続きまして、「八木が谷寿大学」でございます。人数の記載をお願いします。6月19日、男29名、女50名、合計79名でございます。5月には開講式とDVD鑑賞を行い、年間のスケジュール等の説明の後、三遊亭楽太郎のDVD上映では、参加者は映像を見ながら笑い声が出ているほど好評でございました。6月の歴史講座では、蔦屋重三郎の出版した本を題材にプロジェクターで当時の崩し字の本を映写し、手元の現代語訳本を見ながらの説明となりました。本の内容としましては、パロディーのようなものの説明となり、人魚や浦島太郎が出ているなど、とても面白いものでございました。後半は江戸時代の貨幣についての説明を行い、参加者は皆熱心に聞き入っておりました。

続きまして、報告3ページ、「いきいきサロン」でございます。こちらでも人数の記載をお願いします。6月18日、男1名、女7名、合計8名でございます。

続きまして、複数対象事業、「子育てサロン」でございます。こちらでも人数の記載をお願いします。6月16日、男4名、女13名、合計17名でございます。

報告4ページ、「卓球開放」です。こちらでも人数の記載をお願いいたします。6月でございますが、男32名、女36名、合計68名でございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございました。

では、三咲公民館さん。

○三咲公民館長

三咲公民館でございます。三咲公民館の4月1日から6月23日までの事業報告をさせていただきます。

まず、青少年対象事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。こちらは、「りさ育る〜ガラケー分解による環境講座〜」を行い、携帯電話を分解し、中にあるレアメタルを見つけ出し、楽しみながらリサイクルの大切さを学びました。お手数ですが、参加者数のご記入をお願いいたします。参加者数は全体で18名、内訳は男性11名、女性7名でした。

次に、成人対象事業です。「防災講座 在宅避難のススメ〜自宅を安全な場所に〜」ですが、在宅避難についての説明と、ガラスへ飛散防止フィルムを貼る実技を行いました。こちらも参加者数のご記入をお願いいたします。参加者数は全体で18名、内訳は男性4名、女性14名でした。

「環境講座」は毎年実施している講座でありまして、地球温暖化や感染症の予防などについて、アースドクターふなばしと健康危機対策課の協力により実施しました。こちらの参加者数もご記入をお願いいたします。全体で11名、男性は4名、女性は7名でした。

次のページに行きまして、高齢者対象事業です。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第2金曜コース」及び「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第3金曜コース」は記載のとおり実施いたしました。こちらも参加者数のご記入をお願いいたします。第2金曜コースの6月13日の参加者数は、全体で37名、内訳は男性9名、女性28名でした。また、第3金曜コースの6月20日の参加者数は、全体で38名、内訳は男性7名、女性31名でした。

続きまして、「デジタルデバйд対策講座」は、スマートフォンの体験（入門編）を実施し、スマートフォンの操作の仕方などについて行いました。

「三咲寿大学」は、5月28日に開講式と歌声講座を実施し、歌声講座では講師のピアノの演奏に合わせ、参加された皆さんは大きな声で様々な歌を歌われ楽しまれていました。

次に、複数対象事業です。「社会教育関係団体研修会」では、三咲公民館登録の社会教育関係団体から、53団体、55名の参加がありました。

「英語であそぼう」、「助産師さんのベビーマッサージ」は、三咲児童ホームと共催で、乳幼児とその保護者を対象に地域の子育て支援として実施いたしました。

「おもちゃの病院」は、記載の日程のとおりで実施いたしました。参加者数と依頼件数が空欄になっている6月14日のご記入をお願いいたします。参加者は全体で7名、男性0名、女性7名で、修理依頼件数は14件でした。

次のページに行きまして、「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」は、記載のとおりの日程で実施いたしました。空欄になっている参加者数等のご入をお願いいたします。卓球開放の6月20日までの6月分の参加者数は、全体で58名、男性14名、女性44名。図書コーナー

運営事業の6月18日までの6月分の利用者は36名、貸し出し冊数は53冊でした。

三咲公民館からの事業報告は以上です。

○金子副委員長

ありがとうございました。

では、松が丘公民館さん。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。4月1日から6月23日までの事業報告についてご説明いたします。

初めに、報告1ページ、青少年事業をご覧ください。「ふなばしハッピーサタデー事業」、6月14日(土)、ビーズストラップ作りの参加者数から申し上げます。全体で38名、内訳は男性4名、女性34名になります。ご記入をお願いいたします。近隣の学校にチラシを配布し募集を行ったところ、定員20名に対し45名の申し込みをいただきました。講師にその旨をお伝えしましたところ、「応募した子供たち全員に受講してもらっては」とのご厚意により、参加者数を増やして2部制に分けて実施したものでございます。子供たちはたくさんの種類のビーズから色や形、アルファベットを組み合わせ、父の日のプレゼントや自分の推しの名前など、思い思いの作品を制作し、みんな満足して持ち帰った様子がとても印象的でした。

続きまして、「クラブ活動支援事業」になります。6月11日の参加者数のご記入をお願いいたします。全体が40名、男性22名、女性18名です。当事業は昨年度まで年6回実施しておりましたが、回数を増やしてほしいとの学校からの要請がございまして、社会教育関係団体、スポーツ推進委員会の皆様のご協力により1回増やし、年間7回として実施するものでございます。

続きまして、下段の成人事業になります。「リフレクソロジー体験講座『足裏リフレ』」です。当館の今年度の新規事業で、募集開始前から多くのお問い合わせをいただいております。受付開始とともに定員に達する反響で、参加者も50代から90代と幅広い年代の方に体験していただきました。アンケートでも大変好評で、健康維持を習慣にしていけるよい機会を提供できたのではと考えております。

そのほか成人事業については記載のとおりでございます。

続いて、報告2ページ、高齢者事業です。下段の「松が丘シルバーリハビリ体操教室」6月18日の参加者数を申し上げます。全体で22名、内訳が男性2名、女性20名です。ご記入をお願いいたします。今年度から第1水曜日の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」に加えて、第3水曜日にも松が丘地区シルバーリハビリ体操指導士会のご協力により共催で開催することができませんでした。この6月は当館のシルリハの特徴でもあります和室での開催としまして、畳の上ならではの体操、ストレッチに取り組んでいただきました。

続いて、報告3ページ上段の「高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン」、6月12日の参加者数になります。全体で23名、男性1名、女性22名でございます。ご記入をお願い

いたします。

また、その下、「シルバー男の料理教室」、6月17日、こちらの内容になります。高齢者のための調理実習としまして、タコライス、ナスとキュウリのあえ物ほかということで、参加者数が全体で10名、男性が10名でございます。ご記入をお願いいたします。

次に、「松が丘寿大学」です。6月19日の参加者数は全体で109名、男性14名、女性95名です。お手数ですがご記入をお願いいたします。

昨年度は定員100名で開催ということにいたしました。今年度は定員を拡大しまして、4月末までの申込み者全員を受講決定とすることとし、143名での定員でスタートしております。

続いて、3ページの下段になります。「総合型介護予防講座『楽しくトレーニング教室』」です。6月12日の参加者人数のご記入をお願いいたします。全体で24名、男性1名、女性23名です。

そのほか高齢者事業について、記載のとおりです。

続いて、報告4ページになります。複数対象事業「社会教育関係団体研修会」についてです。当館の社会教育関係団体51団体のうち、42団体55名の方にご参加いただきました。今年度は7月から始まります公民館の屋上防水及び外壁改修工事期間での駐車場の使用等について、主に周知・説明、質疑応答を行わせていただきました。今後も各団体に直接説明できる場を有効活用し、施設管理や運営についても理解を求めてまいりたいと考えております。

続いて、報告5ページに移ります。「学習スペース提供事業」です。こちらの事業については、年間を通して子供の学習を優先に考え、個人学習の場の提供と地域における子供の居場所づくりに寄与するものでございます。利用者数の記入をお願いいたします。全体では12名、男性0、女性12名です。

次に、その下でございます。「空き部屋開放事業」になります。今後は通年で実施する事業といたしまして、施設の有効活用として空き部屋を学習支援スペースとして提供することで、主に子供たちの学習促進を図ってまいります。また、実施場所としては、事務室から常に職員が確認できる集会室を開放することで、安全かつ集中できる環境を提供し、学習意欲の向上を図ります。利用時間は公民館の開館時間としておりますが、当館の運用として小中学生は終了時間を早めて設定しています。空き部屋開放としては、図書室やロビーで学習希望者の受け入れが対応できていたため、利用者の実績はございませんでした。

最後に「卓球開放」です。6月の参加者数を申し上げます。全体で46名、男性22名、女性24名でした。

そのほか、複数対象事業については記載のとおりでございます。

松が丘公民館からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございました。

では、坪井公民館さん。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業報告につきましてご説明させていただきます。

まず、青少年事業の「ハッピーサタデー事業」でございますが、5月は軽スポーツのモルックを体験しました。6月はアニメ映画上映会を行いました。

続きまして、成人事業の「歴史講座 江戸文化の仕掛人『蔦重（蔦屋重三郎）』の世界」でございますが、毎年テーマを変えて実施している人気歴史講座でございます。今年度は大河ドラマの主人公、蔦屋重三郎の功績や人物像に着目して企画いたしました。2回目の6月12日の散策につきまして、参加人数のご記入をお願い申し上げます。計17人、男7名、女10名の参加でございました。

次のデジタルデバインド講座でございますが、「触っておぼえる！スマホの基本とLINEの体験」を実施いたしました。基本操作を学習後、LINE体験を行いました。参加者同士で互いのスマートフォンを登録し、メッセージを送る体験を行いました。当日のキャンセル者が数名おりましたが、皆さん熱心に受講しておりました。

続きまして、次ページでございますが、デジタルデバインド講座が続きます。こちらは「スマホの基本とキャッシュレス」と題しまして、実際の買い物の仕方やチャージの方法を体験いたしました。参加人数のご記入をお願い申し上げます。全体で10名、男3名、女7名でございました。

続きまして、有償ボランティア講座でございますが、リカレント教育の一助として、地域住民を対象に福祉に係るボランティアの活動内容、登録方法などを紹介し、社会で活動するきっかけづくりとして実施いたしました。実施日を土曜日に設定するなどして参加しやすいように努めたつもりではございましたが、参加者数は定員には届きませんでした。しかしながら、参加した方の熱意は高く、再び働くことへのきっかけづくりになったものと感じております。また、一部のボランティア活動はその場で登録が可能でありましたが、残念ながら登録までには至りませんでした。参加人数のご記入をお願い申し上げます。全体で8名、男2名、女6名の参加でございました。

続きまして、高齢者事業の「坪井みのり学級」でございますが、第1回は真打の落語家 金原亭小馬生さんの高座を、2回目は船橋の民話を聞く会の荒石かつえさんを招きまして、船橋の民話について講義いただきました。2回目の参加人数のご記入をお願い申し上げます。全体で54名、男11名、女43名でございました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」はご覧のとおりでございます。

続きまして、次のページで、「つばい・水と緑のコンサート」でございますが、ヴァイオリン奏者の中野淳子さんとハープ奏者の本間美貴子さんによる「ヴァイオリンとハープでつむぐHappiness Concert」という題目で実施いたしました。クラシックから歌謡曲まで幅広い選曲の演奏会となりました。参加人数のご記入をお願い申し上げます。全体で107名、男23名、

女 84 名でございました。

続きまして、「プラレール～プラレールで遊ぼう～」につきましては、表記の予定どおり実施いたしまして、多くの方に参加していただきました。子供たちは家ではつくれない壮大なレイアウトに目を輝かせ、張り切って参加しておりました。

次の「おはなしいろえんぴつ」、次ページの「おもちゃの病院」、「社会教育関係団体研修会」はご覧のとおりでございます。

坪井公民館の事業報告は以上です。

○金子副委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（１）につきまして、ご意見、ご質問等ある方、挙手をお願いします。よろしいですか。

前田委員。

○前田委員

小室公民館の報告 2 ページ目にあります「朗読音楽劇場」ですけれども、朗読劇といいますと普通に考えると音楽はあると思うのですが、ここで映像も加えてということで、非常に印象に残った朗読音楽劇場ではなかったかと思ひまして、それでちょっと興味を引きました。その中で 2 点ほど質問させていただきたいのですが、63 名の参加者で、ざっくり年齢層というのはどんな感じだったのでしょうか。

○小室公民館長

70 代、80 代の方が多いのですが、90 代の方もいらっしゃいました。中心は 70 代の方が一番多いです。

○前田委員

やっぱり中心はそうですか。もう一つは、シンセサイザーは専門家の方が来られたのでしょうか、映像の制作というのは特定の業者に頼んだとか、そういうことになるのか、それとも手づくりですか。

○小室公民館長

聞いたところだと、手づくりで、皆さんでそのシーンに合う映像を持ってきてつくったと伺っております。

○前田委員

そういうことですか。分かりました。ありがとうございました。

○金子副委員長

ほかにございますか。よろしいですか。

ないようでしたら、議事（１）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○金子副委員長

それでは、異議がないようですので、議事（１）「事業報告（４月１日～６月２３日）」につきまして、承認をいたします。

議事（２） 事業報告（６月２４日～９月１５日）

続きまして、議事（２）「事業計画（６月２４日～９月１５日）」について、各公民館長から説明をお願いいたします。また、ご意見、ご質問につきましては、８公民館全て説明を終了した後、に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、北部公民館さんからお願いします。

○北部公民館長

北部公民館の６月２４日から９月１５日までの事業計画につきまして、主なものをご説明いたします。

計画１ページをお開きください。まず、青少年対象の事業である「夏休み読書感想文教室」ですが、夏休みの宿題となる読書感想文をうまく書くことを目的とし、本の選び方から感想文の書き方などの基礎や上達のコツを４回シリーズで学んでいただきます。

続きまして、「クラブ活動支援事業」です。豊富小学校の児童を対象に、当館の社会教育関係団体「ウクレレサークル ハウオリ」からウクレレを学んでいただきます。

続きまして、１枚めくっていただき計画２ページです。成人対象事業の「菊づくり講習会」ですが、この４回の講習会で、参加者の摘芯を終えた菊がますます成長していく後半戦に入っております。

続きまして、「終活を考える」です。こちらは、ファイナンシャルプランナーから不動産相続の登記をはじめとする相続に関する実務等を２回シリーズで学んでいただくものです。７月１日の広報ふなばしにて募集をいたします。

続きまして、計画３ページの高齢者対象の事業ですが、「豊富寿大学」では、用具を使用し音楽に合わせて行う３Ｂ体操を実施しました。参加者の皆様に遊びながら、自分自身の体力で無理なくマイペースで運動してもらうことを目的としまして、筋力の維持にもつながるものです。

次に、複数対象の事業ですが、計画４ページの「みんなでボッチャ体験」は、年齢、体力、障害の有無を問わず、誰もが楽しむことができるスポーツであるボッチャを体験していただくもので、当館で毎年実施しており、かなり定着してまいりました。

北部公民館からは以上となります。

○金子副委員長

ありがとうございました。

では、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の6月24日から9月15日までの主な事業計画について、ご説明いたします。

まず、青少年対象について、記載のとおり実施予定です。「ふなばしハッピーサタデー事業」の7月開催分のふたわ工作教室は、初めての試みとなるエコバッグづくりになります。百均のクリアバッグと英字新聞を使った折り紙による夏にぴったりのオリジナルバッグをつくります。なお、こちらのエコバッグづくりは、講師の計らいによって大人を対象とした講座も同日に開催できることとなりましたので、次の審議会では成人事業の報告の中に掲載させていただきます。

次の「夏休み親子環境マーク学習教室」では、千葉県地球温暖化防止活動推進委員であるアースドクターふなばしを講師に、また、「読書感想文の書き方講座」では、引き続き北図書館との共催で児童を対象に開催いたします。

次に、成人対象になります。恒例となりました「ゼンタングル講習会」と、次のページに移りまして、「デジタルデバイド対策事業教室」を記載のとおり実施いたします。こちらのゼンタングル講習会ですが、開催時間の訂正がございます。計画1ページに戻っていただきまして、正しい時間は10時から11時30分となりますので、おわびして訂正いたします。

計画2ページ目に戻りまして、高齢者対象です。「二和寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「二和地区社会福祉活動支援事業」は、記載のとおり予定となっております。

次のページに移りまして、複数対象です。全て記載のとおり予定となっておりますが、中でも携帯電話分解体験につきましては、毎年参加申し込みが定員を超過するほど大好評をいただいていることから、引き続きの開催となります。

二和からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、海老が作公民館さん。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業計画についてご説明いたします。

青少年事業でございます。「ふなばしハッピーサタデー事業」を、近隣の大穴小学校、大穴北小学校を中心に周知をした上、行ってまいりたいと思っております。

次に、成人事業でございます。「デジタルデバイド対策事業」を、ソフトバンク株式会社のプログラムの中から、「防災の備え」というものを選択いたしまして実施していきたいと考えております。

次に、高齢者事業でございますが、「海老が作寿大学」です。

ページが変わりまして計画2ページでございますが、「生き生きと若々しく過ごすための教室」を健康づくり課と共催で実施いたします。4回シリーズで行われる事業でございます。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の7月分については、市民ヘルスマーケティングを同時に実施してまいります。

ページが変わりまして、計画3ページでございます。地区社会福祉協議会との共催でございます「いきいきサロン『花梨』」を実施してまいります。

次に、複数対象事業でございますが、「ファミリー卓球」、それから、こちらも地区社会福祉協議会との共催でございます「子育てプレイルーム」、三咲児童ホームとの共催でございます「巡回児童ホーム」は、乳幼児向けの「ぽかぽか広場」、それから、ページが変わりまして計画の4ページ、小学生対象の「わくわくタイム」を実施してまいります。

地域住民からなる実行委員との協働で行います「七夕コンサート」は、受付開始2時間程度でほぼ満席になるような盛況な事業でございます。

そのほかに、公民館利用4団体対抗の「卓球団体交流会」は、日頃公民館を利用している団体、違う曜日、違う時間帯で皆さん活動していますが、その団体が一堂に会して交流を深める事業として実施してまいる予定でございます。

以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、小室公民館さん。

○小室公民館長

小室公民館の主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象として、「ふなばしハッピーサタデー事業」の中で、7月26日に「夏休みこども環境講座」を実施します。1部では地球温暖化とSDGsについて動画やビンゴゲームを通じて学び、2部ではソーラーヘリコプターを作製するなど、環境について楽しみながら学ぶ講座になっております。

次の「夏休み読書感想文教室」は、全3回の講座で毎年開催しておりますが、読書や文学に興味を持ってもらえるよう今年度も実施いたします。

次に、成人対象です。「ジャズ入門講座」をご覧の日程で開催します。歴史や文化的な背景、音楽理論など、作品の背景を紹介しながら、懐かしいアナログレコードを試聴します。コーヒーつきで開催し、楽しみながらジャズの理解を深めていただければと考えております。大変な人気で、定員を増やし50名まで受け付けましたが、初日で満員となり、その後も何件もお問い合わせがあり、お断りせざるを得ない状況になっております。

続きまして、「パーソナルカラー講座」をご覧の日程で開催します。自分に似合う色を見つけメイクやファッションに活かしたり、自分の好きなこと、向いていることを見つけるきっかけとなればと考えております。

計画2ページに移りまして、高齢者対象事業としましては、「小室寿大学」や「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」をご覧の日程で開催します。

計画3ページに移りまして、複数対象事業です。「家庭教育セミナー」で8月に「親子で“かき氷キャンドル”作り教室」を実施します。親子でキャンドルのデザインを考えたり一緒に作

製することで、夏休みのよい思い出となれればと考えております。

また、9月には「ナースのお仕事講座」を実施します。東邦大学健康科学部看護学科の准教授とボランティアの学生にも来ていただき、肺の機能説明のため肺の構造をペットボトルでつくったり、聴診器の使用体験なども取り入れながら、看護師の仕事について説明していただきます。こんな仕事もあるんだと、自分は将来どんな仕事がしたいのかを考えるきっかけとなれればと考えております。

小室公民館からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、八木が谷公民館。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の6月24日から9月15日までの事業計画について、説明させていただきます。

まず、青少年対象の「ふなばしハッピーター事業」でございますが、7月にはバルーンショーを行います。細長い風船などを使いまして犬をつくったり、子供たちに風船づくりを行ってもらうことを考えております。また、8月にはMYSK（みやさこ）こどもまつりを実施いたします。ボランティアに中学生や地域の方々に参加していただき、子供が大勢参加するゲームコーナーや模擬店などがあるイベントとなっております。なお、MYSKは「みやさこ」と言いますが、地域の4町の頭文字、Mがみやぎ台、Yが八木が谷、Sが咲が丘、Kが高野台を取ったものでございます。

続きまして、計画2ページになります。成人対象の「ベトナム文化紹介講座」でございます。多文化共生のため、昨年の中国文化に引き続き、日本との習慣の違いなどについてベトナムの文化を学ぶものでございます。

続きまして、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。健康づくり、介護予防を目的とした講座でございます。7月から9月につきましては、市と包括連携協定を締結しました明治安田生命により、7月には血管に関する講座を、8月にはフレイル予防講座、9月には認知症予防講座を行うものでございます。

続きまして、計画3ページ、「八木が谷寿大学」でございます。7月には「ふなばし新発見」として、あまり知られていない船橋の魅力を伝えるということで講演いただくものでございます。また、8月には防犯講話・交通安全教室を市の交通安全課及び船橋東警察署により行うものでございます。

簡単ではございますが、八木が谷公民館からは以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、三咲公民館さん。

○三咲公民館長

三咲公民館です。6月24日から9月15日までの主な事業計画についてご説明させていただきます。

青少年対象事業ですが、「ふなばしハッピーサタデー事業」は、7月5日に「小学生夏のお楽しみ会」を三咲児童ホームと合同で行います。いろいろなゲームコーナーを設け、ヨーヨー釣りやくじ引きなどを行います。8月2日は「楽しく遊ぼう！地球温暖化とSDGs 楽しく遊ぼう！木製ソーラーカー」として、地球温暖化についての話とソーラーカーづくりを行います。

「夏休みこどもポスター教室」は、ポスター制作のポイントを学び、7月30日から8月1日の3日間でポスターを完成させる事業となっております。

次に、高齢者対象事業となっております。順番から行きますと高齢者対象事業の前に成人対象事業をご説明するところですが、この期間につきましては成人対象事業の予定はありませんので、記載はしておりません。

高齢者対象事業です。「三咲寿大学」は、6月25日に「健康体操」として年齢に合わせた体操について行い、7月23日に「公民館周辺の文化財・史跡について」を、郷土資料館の職員を講師として行います。

次のページです。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、第2金曜コース、第3金曜コースの2講座を記載の日程で引き続き行います。

「デジタルデバイド対策講座」は、8月26日にスマホの基本とLINE体験として、LINEの使い方などを学びます。

「認知症予防教室」は、9月11日から4回の講座で、株式会社第一興商の方を講師に迎え、運動や音楽等により運動機能向上及び認知症予防のプログラムを行います。

次に、複数対象事業ですが、「おもちゃの病院」、「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」を記載の日程で引き続き実施いたします。

三咲公民館の事業計画は以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、松が丘公民館さん。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。6月24日から9月15日までの事業計画について、主な事業をご説明いたします。

最初に、計画1ページ、青少年事業です。「夏休み読書感想文教室」については、小学3、4年生を対象に、近隣の古和釜小学校と高根台第二小学校にチラシを個別配布して事業周知を予定しております。事前に子供たちには本を読んでから講座に臨んでもらい、講師にも事前に本のタイトルをお伝えし、できるだけきめ細かい指導につながるよう準備してまいりた

いと考えております。

次に、高齢者事業についてです。計画3ページの「松が丘寿大学」についてです。7月は「フレイル予防の第一歩 健康長寿を目指そう」と題しまして、外部講師の健康運動指導士を迎え、軽体操を行う予定でございます。

そのほか、高齢者事業は記載のとおりです。

次に、複数対象事業です。計画3ページ下段の「親子で陶芸に挑戦！」は、当館の陶芸の社会教育関係団体で構成する松が丘陶芸団体連絡協議会の皆様にご協力いただきまして、夏休み期間に親子を対象に実施いたします。

続きまして、計画4ページ、中段の「松が丘シネマサロン」です。こちらは公民館が空き部屋開放事業と指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の両方の役割を果たせるよう、夏休み期間や夏季の夜間の施設の有効活用として、映画DVD上映を試行で行うものでございます。

そのほかの複数対象事業は記載のとおりです。

松が丘公民館からは以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、坪井公民館さん。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画につきまして、ご説明させていただきます。

まず、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、7月はクラフトタイム、内容はアイロンビーズでございますけれども、児童ホームの職員を講師として実施いたします。8月はアースドクターふなばしの方を講師に招きまして、環境問題に関するお話と木製ソーラーカーづくりを行う予定です。

続きまして、「こどもサイエンス教室」でございますが、日本大学の坂本恵一教授を講師に招き、2回シリーズで実験を中心とした講座を開催するものでございます。1回目は「プラスチックってなあに？～高分子の性質～」という内容で、数千個以上の原子からできている高分子を主体構成成分とするプラスチックの構造に迫ります。2回目は人工イクラづくりに挑戦する予定です。

続きまして、「デジタルデバイド対策事業 触っておぼえる！スマホの基本と防災の備え」ですが、スマホの基本操作や防災時に役立つ各種操作を体験する予定です。

続きまして、次のページでございますが、「大人の折り紙講座」でございます。立体的な植物や生物など、一見折り紙とは思えない作品づくりにチャレンジいたします。内容はクローバーの上で遊ぶシマエナガとテントウムシづくり、立体的な草花づくりを予定しております。

次は、「多文化共生『異文化コミュニケーション講座』」でございますけれども、共生社会の実現をテーマに、1回目はベトナムの文化や生活様式について座学で学び、2回目はベトナム料理の調理実習にチャレンジいたします。表題にございます「Ngon quá（ンゴーン・クワ

一)」は、とってもおいしいという意味だそうです。

続きまして、高齢者対象事業の「つばいみのり学級」でございます。7月には千葉県ヤクルト販売株式会社の方を講師に招き、オンラインでヤクルト工場見学を、8月はお休みに、9月は交通安全教室・防犯講話を行います。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、ご覧のとおり実施予定でございます。

次の「介護予防教室『健康キープ体操』」でございますが、4回シリーズで運動機能向上のプログラム等を学びます。

続きまして、次の「おはなしいろえんぴつ」、「おもちゃの病院」、「坪井公民館サークル活動支援事業」につきましては、ご覧のとおり実施する予定でございます。

坪井公民館の事業計画は以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございました。

それぞれの館から説明をしていただきましたが、議事（2）につきまして、ご意見、ご質問等のある方いますか。

内久根さん、どうぞ。

○内久根委員

二和公民館のシルバーリハビリ体操の月曜コースと火曜コースの定員が違うのは、何かあるのでしょうか。

○二和公民館長

月曜日は健康づくり課が主催の全公民館共通でやっているもので、火曜コースが二和公民館オリジナルの事業になり、健康づくり課が主催の講師の数と二和が直接シルバーリハビリ体操指導士会にお願いする講師の数では、いちどに教えられる人数が、同じでは難しいということ。

○内久根委員

それで人数を変えてある。

○二和公民館長

二和の主催のほうで20人少ない形になっております。

○内久根委員

そうなんですか。参加者はas as ですね。一緒くらいというか。事業報告のところの月曜コースが60人から70人で、火曜コースのほうは70人くらい。

○二和公民館長

事前申し込み制ではないので、やっぱり来てしまったら、皆さんご高齢の方なので、ごめんなさいと帰すわけにいかないのです。

○内久根委員

定員60人でも、入れる限りは受けてくださる。

○二和公民館長

そうなんです。

○内久根委員

はい、分かりました。

○二和公民館長

事前申込み制であれば 60 で切ってしまうのですが、やっぱり当日何人来たかでやりますので。

○内久根委員

ありがとうございます。ほかのところはみんな数字が一緒なので、何で違うのかなとちょっと思いました。

○二和公民館長

指導士会さんから、できれば 60 がうちの数では限界かなみたいなことを言われていますので、募集要項には 60 という形になっています。

○内久根委員

ありがとうございます。

○金子副委員長

ほかにございますか。

それでは、ないようでしたら、議事（２）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○金子副委員長

異議がないようですので、議事（２）「事業計画（６月 24 日～９月 1 日）」につきまして、承認をいたします。

それでは、事務局どうしましょうか。休憩入れますか。45 分ぐらいでよろしいですか。

では、45 分まで休憩をいたします。

（休憩）

議題（３） 社会教育関係短大登録申請（更新・拠点変更）

○金子副委員長

では、始めてもよろしいでしょうか。

それでは、議事の（３）「社会教育関係団体登録申請（更新・拠点変更）」について、ご説明をしてください。

○北部公民館長

北部公民館から順次ご説明します。

船橋市社会教育関係団体の登録に関する基準第 11 条には、「登録団体として登録する期間は、7 月 1 日から翌々年 6 月 30 日までの 2 年間とする」とされておりまして、今年度はその更新年次となっております。よって、各館がこれまで本審議会に付議し、ご承認いただいております登録済みの社会教育関係団体の更新手続を順次しているところです。

つきましては、当該更新の状況をご報告するとともに、団体の活動拠点を他の公民館から変更する団体の有無等についても、各館長からご説明してまいります。本日お渡ししております「社会教育関係団体登録申請一覧（更新）」としてございますけれども、こちらをご覧いただきながらお聞きいただければと思います。

北部公民館の状況ですが、こちらにございます登録済みの 22 団体からの更新の申請がございました。中身を審査しましたが、特に問題等ございません。今までと引き続きということで、変更とか廃止とともに拠点変更もございません。

以上になります。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、二和公民館さん。

○二和公民館長

二和公民館です。今年度、全部で 69 団体になっております。3 月に開催された審議会の中で承認された新規の団体が 1 団体入りしましたが、今まで続けてきていただいた 2 団体が、やはり年齢的なものもございまして、6 年度中に解散となりましたので、本来であれば 71 になるところだったのですが、マイナス 2 団体ということで、減の 69 団体という形になっております。拠点の変更はございません。

二和公民館は、簡単ですけども以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、海老が作公民館。

○海老が作公民館長

海老が作公民館でございます。海老が作公民館、令和 7 年度の登録は 32 団体となっております。前回の令和 5 年度の登録の際は 33 団体でありましたが、今回については 32 団体、2 団体が解散いたしまして、1 団体が、この後説明がありますが、松が丘公民館への拠点変更で減となっております。ただ、6 番と 8 番の 2 団体が、この 2 年間の間に新たに登録ということになっておりますので、都合、前回からは 1 団体の減ということになっております。

減の原因は、やはり高齢化による会員の減少と、それから、様々な事務手続等の負担があるということをお聞いております。また、新規団体については、日頃の練習等の活動の場が欲しいということで、地域の方ですので、公民館に来ていただいて活動するということでございます。

それと、申し訳ございません、1 団体、人数の誤記載がありましたので、訂正をお願いいたします。ナンバーで言いますと 30 番の大穴スポーツクラブ、こちらが 98 名となっておりますが、実際には 985 名、1 桁抜けておりました。985 名の会員数ということになります。申し訳ございません。よろしくお願いいたします。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、小室公民館さん。

○小室公民館長

小室公民館は昨年度から変更はなく、24 団体から更新の申請がありまして、更新の手続きしております。中身を確認しましたが、特に問題等はございません。廃止も拠点変更もございません。

以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、八木が谷公民館さん。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館です。今回更新の申請がありましたのが 39 団体でございます。内容等には問題ございませんが、昨年から 5 団体が減少してしまっております。こちらについては、やはり高齢化に伴う会員の減少となります。内容としては、社交ダンスとか料理のサークル、生け花とか香りを楽しむ会とか、そういう団体の解散となってしまうとおります。

簡単ですが、八木が谷公民館からは以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、三咲公民館さん。

○三咲公民館長

三咲公民館です。三咲公民館の社会教育関係団体の登録の数ですが、今年度につきましては 54 団体という形になっております。昨年度末には 60 団体ありましたが、6 団体の解散等がありまして、今回更新には至りませんでした。

三咲公民館からは以上です。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、松が丘公民館さん。

○松が丘公民館長

松が丘公民館です。昨年度から更新となった団体が 52 団体から 1 団体減となり、51 団体を更新させていただこうと思っております。

また、こちらに記載してございます拠点変更としまして、ご説明させていただきたいと思っています。社会教育関係団体拠点変更届の提出がございました。サークルは、「海老が作詩吟愛好会」さんです。平成 30 年に発足しまして、海老が作公民館を拠点として活動されていた団体です。ここ 3、4 年前からは会員の方々の通いやすさに配慮されて、松が丘公民館での活動を主に、月 3 回、定期的に詩吟の練習に努められています。このたび拠点変更をすることで、当館での文化祭の発表も視野に積極的に活動したいとお考えになり、届出を提出されました。こちらを含めまして、当館の団体としては 52 団体ということでご報告させていただきたいと思います。よろしくどうぞお願いいたします。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、坪井公民館さん。

○坪井公民館長

坪井公民館の更新申請件数につきましては、28 件となっております。前々年度の申請時と比較いたしまして、6 団体が解散し、減となっております。解散した理由につきましては、会員数の減少が 4 団体、その他「講師が逝去したが、代わりの講師が見つからなかった」、「代表者が体調不良により退会したが、会長のやり手がいなかった」などとなっております。

以上でございます。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、議事（3）について、ご意見とかご質問がある方。

○三咲公民館長

すみません、よろしいですか。三咲公民館です。先ほど数字を間違えてしまいまして、訂正させていただいてよろしいですか。

先ほど説明の中で、昨年度末 60 団体と申し上げたのですが 57 団体です。57 団体から 3 団体減少して 54 団体という形です。先ほど 60 団体あって 6 団体減ったとご説明させていただいたかと思いますが、訂正をお願いします。

○金子副委員長

公民館はどこでしたか。

○三咲公民館長

三咲公民館です。

○金子副委員長

今回 54 団体ということですね。

○三咲公民館長

申し訳ありません、訂正をお願いします。

○金子副委員長

ありがとうございます。

では、それぞれ説明していただきました。では、議事（３）についてご意見、ご質問というところで、何かございますか。

○齋藤委員

二和さんにお聞きしたいのですが、島田さんという方ですけれども、これですと 17、18 と 2 つ教室を持つということですが、ほかの団体は必ず違う方の名前で、全部そうですけれども、公民館では一人の人が何回も持ってもいいのでしょうか。というのは、今回の新規登録分にまたもう一つ申し込むわけですよ。1 人が 3 個も持てるのか。ほかは皆さん 1 個ずつですけれども、決まりというのはないのでしょうか。

○二和公民館長

「船橋市社会教育関係団体の登録に関する基準」には、同一人が複数の団体の代表を務めてはいけない旨の記述がありません。例えば何種類か持っても差し支えない形になっています。

○齋藤委員

じゃあ、教室、曜日が空いていれば……。

○二和公民館長

すみません、教室と言うと公民館ではなくて塾扱いになってしまうので、教室というのは公民館の活動ではできないことなので、あくまでもサークルです。教室と言うと塾になってしまうので。

○齋藤委員

ごめんなさい。じゃあ、サークルとして空いている時間があれば、いくらでも持てるという意味で取っていいのでしょうか。

○二和公民館長

うーん、何と言ったらいいのかな。

○齋藤委員

現にこの方は、もしこれが通れば 3 点になるわけですから。

○二和公民館長

それぞれ内容は違うのですけども。

○齋藤委員

違っても、こういう同じ人が持てるのかなと。

○二和公民館長

たまたま島田さんが代表をやっていて、メンバーが全くみんな違うので。

○齋藤委員

それは分かりますけれども、結局は個人なわけですから。そういうふうに持ってもいいということなんですね。

○二和公民館長

はい。

○齋藤委員

分かりました。ありがとうございます。

○金子副委員長

たまたま 17、18 で中身が歌の集いということで、まるきり活動内容が違うのであれば多少はイメージが違うのですが。

○二和公民館長

これが例えば役員の副会長とか会計とか、メンバーが全く同じだったら問題になるのですが、たまたま代表がそういうのが好きな人で、いわば地域に貢献したいということで、地域の人たちでこういうのをつくりたい、「じゃあ、俺が中心になってやってやるよ」みたいな形でつくっている団体なので。

○齋藤委員

それは大体分かります。ただ、名前を言っでは申し訳ないけれども、そういうふうにしてサークルを3つ持てるのかなというふうに私は聞きたかったです。

○二和公民館長

同じ代表で何個までというのはございません。

○齋藤委員

分かりました。何度も同じですみませんが、分かりました。

○金子副委員長

皆さん、この件でほかにありますか。特にはないですか。

齋藤委員はよろしいですか。

○齋藤委員

いいとおっしゃっているので、もういいと言うしかありません。知らなかったのです。

○北部公民館長

あとは、掛け持ちじゃないですけど複数団体を持つということは、会それぞれの活動に責任を持って、代表ですから管理していただくという責務があると思いますので、そこをおろそかになるようなことがあれば、それは公民館側としても指導していく所存です。

○齋藤委員

一つは、またぶり返して申し訳ないですけども、二和公民館というのは人数が多いですよ。借りる人たちが多く中で、よく枠が取れたなというのも不思議でした。

○二和公民館長

サークルの枠は、今回のように審議会を通して承認されればサークルが何団体であっても、その公民館で何団体までという規制はないので、予約が取れなかったらほかの公民館に回る。要は、抽選の申し込みが多くなるというだけです。

○齋藤委員

ただ、同じ方がやる場合は、もし二和で取ったら、今度は三咲で取るとか八木が谷で取るというのは分かるのですけれども、同じ公民館でそれができるというのは、私も初めて聞いたので。

○二和公民館長

全く異なるサークルなので、たまたま代表が一緒というだけであって。ここに至るまでに当時の運営審議会でちゃんと承認されて現在に至る登録になっていますので。

○齋藤委員

できるわけですね。よく分かりました。

○金子副委員長

ほかにはよろしいでしょうか。

ないようであれば、議事（３）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○金子副委員長

では、議事（３）につきまして、承認するものといたします。

議題（４） 社会教育関係短大登録申請（新規）

続きまして、議事（４）「社会教育関係団体登録申請（新規）」につきまして、ご説明をお願いいたします。該当する館長さんですね。

○二和公民館長

このピンクの表紙のもので順番でいきますと二和が先になっていますので、二和のほうからご説明させていただきます。

この団体「健康ホットヨガ」は、令和２年の１２月１８日に発足されていて、同日に会の規約が施行されています。事務所は市内の会長宅に有して、役員は会長、会計、会計監査を置いて、会員は市内居住者の９名で構成されています。活動は月２回、第２、第４木曜日に原則和室を活動場所に、一般団体として今に至っておりますので、審議のほどよろしく願いいたします。

○金子副委員長

続いて説明してもらったほうがいいかな。では、三咲公民館さん。

○三咲公民館長

三咲公民館でございます。三咲公民館の新規登録団体についてご説明させていただきます。

団体名は「ポレポレ♪カリンバ」です。カリンバとは、アフリカで生まれた伝統的な民族楽器で、箱や板状のものについている金属を親指ではじいて演奏する楽器で、ハンドオルゴールや親指ピアノと呼ばれているような楽器です。そちらを演奏するサークルとなっております。

本団体は、令和5年6月に三咲公民館で「はじめてのカリンバ体験」という講座を実施したところ、興味を持たれた方が令和5年7月にサークルを発足しまして、これまで一般団体として活動をしてきました。活動は原則月2回、第1・第3水曜日となっております。

3枚目の「令和6年度事業報告書及び決算書」のほうをご覧くださいと思いますが、途中で会員の増減がありまして、一時、会員が2名という形になりまして、会費がひと月1,100円なのですが、2人で10か月という形で令和6年度の会費になっております。新たに6名が令和7年2月から本サークルに加入いたしまして、現在8名という形でサークル活動を行っております。

本団体におきましては、会員の規約にもありますように、カリンバの練習を目的として、その活動を通して会員相互の親睦を深め、地域の文化の発展に寄与するという観点から、カリンバをより多くの方に知ってもらいたいということで、社会教育関係団体の登録を希望されております。本団体は財務内容等もサークル発足後から問題なく適切に処理されていると思いますので、ご審議いただきますよう、よろしくお願いいたします。

三咲公民館からは以上です。

○金子副委員長

以上2件ご説明していただきましたが、この件につきまして、ご意見、ご質問等のある方いますか。

前田委員。

○前田委員

2件のうちの後半のカリンバのほうですけれども、講師謝礼が6年度の決算書では1回につき3,000円で、7年度の予算では5,000円になっております。これは値上げしたのだと思いますが、会費のほうは特に変えなくてもいけるということですか。負担が多くなるはずですが。

○三咲公民館長

令和6年度は途中まで会員が2人しかいなかったものですから、講師の謝礼も払いたくても払えなかったのが実情でして、令和7年度につきましては、先ほどご説明させていただきましたけれども、会員が8名に増えたということで、講師の謝礼のほうも5,000円まで増やすことができたということで予算を計上していると聞いております。

○前田委員

もう一つ、会場の使用料ですけれども、6年度が19回、7年度は月2回ですから24回ですよね。単純計算でちょっと金額が違うのですが、これはどうなんですか。

○三咲公民館長

会場使用料ですけれども、令和6年度は減免がなかったものですから、会場使用料が1回590円ということで、単純に8,260円を割ると14回という計算になります。上にあります事業報告で定例19回と書いてありますが、こちらの活動の中で、公民館主催事業で「カリンバ

でクリスマスソングを弾こう」というカリンバの講座を行いました。そちらのお手伝いですとか、職員が講師となるために事前にレクチャーを受ける、そういった形のお手伝いをしていただきまして、それを定例練習 19 回というカウントの中に数えております。なので、実際にそういったことも含めて 19 回というふうな形で令和 6 年の活動報告書を上げてきておりますので、会場使用料としては 14 回という形になっています。

令和 7 年度につきましては 1 万 5,000 円と計上してありますが、もし社会教育関係団体として今回ご承認いただけなかったら減免制度がないものですから、590 円を 24 回で掛けると 1 万 4,160 円という形になります。端数を切り上げて 1 万 5,000 円という形で計上していると聞いております。

○前田委員

はい、分かりました。

○金子副委員長

ほかにございますか。

ないようでしたら、議事の（４）につきまして、承認するという事でよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○金子副委員長

異議がないようですので、議事（４）「社会教育関係団体登録申請（新規）」につきまして、承認をいたします。

では、議事は無事に終了いたしました。それ以外に本日の会議全体を通して何かございますか。ご意見、ご質問。

その他

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。ご報告事項ということでお伝えさせていただきます。

冒頭、ご挨拶で北部公民館長よりお話がございました当館の屋上防水及び外壁改修工事の件でご報告させていただきます。

松が丘公民館が設立から 30 年以上経過しておりまして、今年 7 月から今年度末 3 月末まで工事ということで予定しております。実際に公民館の中ですが、休館のほうは行いませんが、駐車場の使用が全面休止になるということが予想されております。

今回の工事の周知としましては、市ホームページ、また松が丘地区にお配りします公民館報ですとか、利用団体や来館者の方々には出入り口や外のガラスの掲示板、事務室の受付、各集会室、それぞれで周知させていただいております。入札後、工事日程等が決まりましたら、工事日の 1 週間前には告知させていただく旨、現在館内にて周知させていただいております。

ご利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、的確かつ丁寧な周知・説明に努めてまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○金子副委員長

大変な工事ですね。この件につきまして何かございますか、皆さん。特にはよろしいでしょうか。

今日の会議全体を通して。

○齋藤委員

事務局にちょっとお尋ねしたいのですが、今回郵便でこれが送られてきたのですが、これからは公民館さんが直接渡すのではなくて、郵便で送られるということが多いのでしょうか。

○北部公民館長

今回スケジュール的に編冊等の都合で、そういう運用になってしまいました。次回からこれまでどおりの運用とさせていただければと思っております。

○齋藤委員

では、いつもどおりということですね。分かりました。

○金子副委員長

ほかにありますか。

なければ、私、ちょっと館報について言い出しっぺだったので。

今回は、持ってみたらすごくボリュームがあるし、非常に字が大きくて見やすいなと思いました。まずは見やすいということと、中にどんなことが書いてあるのかなと興味を持たせるという意味では、非常にいいなと思います。

欲を言えば、公民館の館報で事業の報告とか予定だけではなくて、公民館の事業をするには、例えば社会福祉協議会であるとかスポーツ推進委員であるとか、事業をするに当たって、いろんな仲間みたいなものがありますよね。そういうようなところの紹介だとか情報だとか、横の連携をしているぞというアピールじゃないですけど、紙面がゆったりしたので、そういうものも入れてもらえるといいのではないかなと思います。

それぞれの館でそれぞれ工夫してやっているんで、特にこういう形でというふうなことは言わないほうがいいのかなと思うので言いません。それぞれの館で工夫して、いろいろやっていただければと思います。

まだほかにもここをこういうふうにしたいなという何かありますか。小室公民館は用紙があれなので……。

○小室公民館長

用紙を買うのにちょっと手間取ってしまいまして、7月号からA3の見開きになる予定で今作成中でございます。

○金子副委員長

非常に期待していますので、お願いします。

では、ほかにはよろしいですか。

それでは、以上をもちまして、令和7年度第2回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

事務局から何かあれば、お願いをいたします。

○事務局（二和公民館長）

皆様、長時間にわたるご審議ありがとうございました。

ここで事務局より連絡がございます。北部公民館長、お願いします。

○北部公民館長

皆様、慎重審議ありがとうございました。ここで事務局からの連絡事項をお伝えします。

当審議会の内久根委員が、さきの4月29日の令和7年春の褒章におきまして、社会奉仕活動に功績があったとして緑綬褒章を授章されました。大変ご名誉なことですので、ここで審議委員の皆さんにご紹介いたします。

それでは、内久根委員、一言お願いいたします。

○内久根委員

ありがとうございます。上野にある国立科学博物館でボランティア活動を30年続けておりますので、博物館のほうからご推薦いただいて緑綬褒章をいただきました。地域の子供たちの力に少しでもなれるようにと、これからも頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○金子副委員長

内久根委員、おめでとうございます。当審議会からも、今後のますますのご活躍をご祈念申し上げます。おめでとうございます。

○北部公民館長

それと、もう1点よろしいでしょうか。皆さんにお配りしております当審議会の日程でございますが、ご覧いただけますか。第4回と書いてございます次々回ですが、12月16日の1時半からとなっております。今日欠席されております朝隈委員長から、コロナも明けたことだし、久しぶりに忘年会はいかがかというお話がございました。私どものほうでご予定させていただくに当たりまして、この日に会議が終わってから直接忘年会の会場にというのが望ましいかなと思いますと、15時から開始しまして1時間半程度会議ということでいかがかなと思ひまして、ご都合等を今のうちにお聞きしたいなと思っております。いかがでしょうか。

○齋藤委員

時間変更だけですか。

○北部公民館長

はい。15時からということでよろしければ、こちらをご訂正いただければ助かります。12月16日（火曜日）のところが、午後1時半からではなくて午後3時から。会場等は変わらないです。追って次の会議のときには詳細をお伝えできればと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上になります。

○事務局（二和公民館長）

引き続き、事務連絡です。

本日非公開とさせていただきました次第に載っています非公開の（１）「社会教育関係団体登録申請（更新・拠点変更）」、そして（２）の「社会教育関係団体登録申請（新規）」、こちらの資料は回収させていただきます。机の上にそのままお置きください。

次回の会議は９月１６日（火曜日）に予定しております。会場は本日と同じで、午後１時半からとなりますので、よろしくお願いします。

以上です。本日はお疲れさまでした。

午後３時１６分 閉会